

教育研究事項

◎平成14年度民間等との共同研究実施状況一覧

番号	研究 区分	研 究 組 織				研 究 テ ー マ
		長 崎 大 学		民 間 機 関 等		
1	A	医 学 部	教 授	伊藤 敬	ニチモウ(株)	ヒトにおける植物エストロゲン作用の分子生物学的解析
2		薬 学 部	〃	渡邊 正己	(財)体質研究会	放射線による染色体異常誘導のメカニズム
3		〃	〃	〃	池本理化工業(株)	低酸素細胞培養装置の開発と生命科学研 究への応用
4		工 学 部	〃	福永 博俊	松下電器産業(株)	圧延により可撓性を制御した磁石、並び にその希土類磁石粉末の磁気安定性に関 する研究
5		〃	助教授	蔣 宇静	九州電力(株)総合研究所	大規模地下空洞の安定評価に関する研究
6		〃	〃	山下 敬彦	九州電力(株)長崎支店	配電機材の絶縁手法に関する研究
7		環境科学部	教 授	石崎 勝義	(株)サンバイオ	ポータブル介護トイレの利用者評価
8		水 産 学 部	〃	荒川 修	木梨ふぐ九州店(株)	囲い養殖による養殖フグは無害か
9		〃	〃	〃	(株)関門海	伝統食品フグ肝の復活
10		〃	〃	〃	鷹島阿翁漁業協同組合	網いけす養殖による養殖フグは無毒か
11	B	〃	助教授	山口 恭弘	粕谷製網(株)	魚網を用いたアオリイカ用産卵床の開発 と展開に関する研究
12		〃	〃	金井 欣也	(財)松岡科学研究所	ヒラメのレンサ球菌症及びエドワジエラ 症ワクチンに関する研究
13		教 育 学 部	教 授	佐藤 敬助	銅座町くんち実行委員会	長崎くんち出物「南蛮船」に関する研究と実践
14		経 済 学 部	〃	川村 雄介	(株)エル・エス・アイ	分散化経済時代の国際金融センター都市 の意義と展望
15		〃	〃	松永 明	(株)マネジメントプランニン グ	大学発ベンチャーの育成支援プログラム に関する研究
16		〃	助教授	神蘭 健次	(財)電力中央研究所	原子力発電所価値評価における金融工学 手法の適用
17		医 学 部	教 授	河野 茂	杏林製薬(株)	ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）性 肺炎モデルを用いたレスピラトリーキノ ロン薬の効果の検討
18		〃	〃	〃	三共(株)	新規アゾール系抗真菌薬CS－758の薬 効に関する研究
19		〃	〃	片峰 茂	持田製薬(株)	プリオン検出法の研究

番号	研究 区分	研 究 組 織				研 究 テ ー マ
		長 崎 大 学			民 間 機 関 等	
20	B	医 学 部	教 授	片 峰 茂	長崎県衛生公害研究所	都市下水における腸チフス菌の汚染状況調査並びにパルスフィールドゲル電気泳動(PFGE)を用いた分離腸チフス菌株DNAの泳動パターンの比較分析と炭疽菌が疑われる粉末及び炭疽菌に汚染した恐れのある人の検体よりの菌の分離・同定
21		〃	〃	谷山紘太郎	ゼリア新薬工業(株)	Z-338の大腸における作用機序解明
22		〃	〃	佐藤 浩	(株)ウィング	特殊清掃資材の有効性に関する研究
23		〃	〃	小路 武彦	中外製薬(株)	脳におけるミエリン関連遺伝子の in situ hybridization 法による解析
24		〃	講 師	塚崎 邦弘	協和醗酵工業(株)	成人T細胞白血病リンパ腫(ATL)における微小残存病変(MRD)検査法の臨床応用についての研究
25		歯 学 部	助教授	飯島 洋一	ワーナー・ランバート・インク(有)	機能性チューイン・ガム(リカルデント・ガム)の in Vitro 試験
26		〃	〃	〃	花王(株)	歯磨剤に関する共同研究
27		〃	〃	〃	明治製菓(株)	機能性チューイン・ガムに関する研究
28		薬 学 部	教 授	畑山 範	中外製薬(株)	新規ビタミンD誘導体の合成と生理活性の評価
29		〃	〃	芳本 忠	(株)ヤクルト本社	SN-38 glucuronide (SN-38G)の酵素学的合成研究
30		〃	〃	小林 信之	(財)長崎県産業振興財団	ミクロ海洋生物の分子生物学的系統分類
31		〃	〃	植田 弘師	〃	神経性関連生理活性物質の探索及び環境ホルモン分解能力の探索とその応用
32		〃	助教授	児玉 靖司	〃	老化・ガン化抑制活性を持つミクロ海洋微生物の探索及び寒天溶解性細菌の分離とその機能応用
33		工 学 部	教 授	石松 隆和	〃	仔魚・餌料プランクトンの行動モニタリング技術の開発
34		〃	〃	〃	(有)西九州スポーツクラブ	画像による人体の3次元形状測定
35		〃	〃	〃	協和機電工業(株)	形状変化に追従する位置制御システム
36		〃	〃	〃	宮本電機(株)	小規模通信ネットワークモジュールの開発
37		〃	〃	川添 強	(株)倉本計器精工所	内航船用小型高精度軸馬力計の調査研究
38		〃	〃	〃	ミカローム工業(株)	海水雰囲気中における表面被覆剤の実用化研究
39		〃	〃	江頭 誠	三菱重工業(株)	マイクロ波プラズマによる低温PM 燃焼技術に関する基礎研究

番号	研究 区分	研 究 組 織			研 究 テ ー マ	
		長 崎 大 学		民 間 機 関 等		
40	B	工 学 部	教 授	江頭 誠	トヨタ自動車(株)	マイクロ波励起触媒反応の研究
41		〃	〃	〃	矢崎部品(株)	セラミックス粉体の表面化学処理
42		〃	〃	原田 哲夫	(株)ヤマックス	定着用膨張材（HEM ）の接合機構に関する研究
43		〃	〃	棚橋 由彦	(社)日本建設機械化協会	都市部道路建設における周辺環境影響評価に関する研究
44		〃	〃	〃	丸山工業(株)	CVC（真空圧密脱水）工法の特種三軸試験と現位置試験による圧密促進効果の解明
45		〃	〃	大 西 正 義	三菱瓦斯化学(株)	錯体化学に支援された半導体プロセス技術の開発
46		〃	〃	小山 純	(有)木崎エンジニアリング	潮流力発電用水車発電機の開発
47		〃	〃	辻 峰男	〃	潮流力発電機の電力制御システムの開発
48		〃	〃	高橋 和雄	三菱重工(株)長崎造船所	第二西海橋の添架歩道の振動特性および地震応答性に関する研究
49		〃	助教授	森山 雅雄	宇宙開発事業団	成層圏プラットフォーム搭載用センサのミッション設定・データ解析
50		〃	〃	田邊 秀二	(株)イー・ニット	トルエン他ガス分析と触媒材料の研究
51		〃	〃	〃	長田工業(株)	オゾン環境処理装置の開発に関する研究
52		〃	〃	森口 勇	(株)北陽産業	天然火山灰粒のキャラクタリゼーションと応用に関する研究
53		〃	〃	田口 光雄	(株)豊田中央研究所	FM ／ TV 帯超小形アンテナの開発
54		〃	〃	林 秀千人	(有)木崎エンジニアリング	潮流力発電用高効率水車の開発
55		環境科学部	〃	中村 修	(株)長有研	農業における環境マネジメントの調査研究
56		〃	〃	〃	西日本エンジニアリング(株)	ガラスリサイクル材の利用方法に関する調査研究
57		〃	〃	杉山 和一	(株)ベック	植生活性度に関する調査研究
58		水産学部	教 授	石坂 丞二	宇宙開発事業団	GLI 海色の校正・検証のためのアジア域海洋データ収集（その3）
59		〃	〃	〃	(財)若狭湾エネルギー研究センター	衛星画像の解析技術検討
60		〃	〃	〃	(財)長崎県産業振興財団	現場海域の環境モニタリング手法の確立

番号	研究 区分	研 究 組 織			研 究 テ ー マ	
		長 崎 大 学		民 間 機 関 等		
61	B	水 産 学 部	教 授	石坂 丞二	(財)環日本海環境協力センター	富山湾沿岸域における海色衛星データによるクロロフィルa濃度等のアルゴリズム開発
62		〃	〃	小田 達也	(財)長崎県産業振興財団	海洋微細藻類が有する生理活性物質の検索とその有用性の開発
63		〃	〃	吉越 一馬	(社)日本栽培漁業協会	仔稚魚の消化機能に及ぼす投与餌料の影響に関する研究
64		〃	〃	〃	(有)山本真珠	アコヤガイ大量死の防除法の開発
65		〃	〃	荒 川 修	(有)萬坊	陸上養殖したトラフグ肝の食用化に関する研究
66		〃	〃	〃	小川水産(有)	網生け簀で養殖したトラフグ肝の食用化に関する研究
67		〃	〃	〃	木梨ふぐ九州店(株)	囲い養殖による養殖フグは無害か
68		〃	〃	〃	鷹島阿翁漁業協同組合	網いけす養殖による養殖フグは無毒か
69		〃	〃	〃	(株)関門海	伝統食品フグ肝の復活
70		〃	〃	松岡 数充	(財)長崎県産業振興財団	赤潮生物の分子生物学的同定手法の確立
71		〃	〃	〃	西部環境調査(株)	ダム湖内赤潮シストにおける基礎的研究
72		〃	〃	橘 勝康	長崎漁港水産加工団地協同組合	健康ハマチの特色のデーター化について
73		〃	〃	〃	渡辺船舶技術士事務所	東シナ海漁業新戦略設計・開発事業にかかる漁獲物保蔵の研究
74		〃	〃	中田 英昭	(社)長崎県食品衛生協会	物質循環モデル等による環境修復の研究
75		〃	助教授	山口 恭弘	長崎県漁場整備開発協会	人工魚礁および人工産卵床の評価手法に関する基礎研究
76		〃	〃	〃	重山陶器(株)	海洋中における高付加価値コンクリートブロック開発に関する研究
77		〃	〃	〃	(株)島原鉄工所	間伐材魚礁の研究開発
78		〃	〃	〃	粕谷製網(株)	アオリイカを対象とした定置網用誘導礁の開発
79		〃	〃	〃	海洋建設(株)	貝殻魚礁の設置効果
80		〃	〃	金井 欣也	三鷹製菓(株)	ヒラメのレンサ球菌症及びエドワジエラ症ワクチンに関する研究
81		〃	〃	阪倉 良孝	(財)長崎県産業振興財団	仔魚の飼育条件を最適化する環境制御技術及び細菌叢制御による餌料プランクトン培養

番号	研究 区分	研 究 組 織				研 究 テ ー マ
		長 崎 大 学		民 間 機 関 等		
82	B	水 産 学 部	助教授	征矢野 清	(財)長崎県産業振興財団	特産種の採卵技術の開発
83		〃	〃	市川 寿	富士重工業(株)	水産分野への高度浄化システムの適応
84		生 産 科 学 研 究 科	教 授	萩原 篤志	(財)長崎県産業振興財団	餌料用プランクトンの生物機能解明及び 大量保存とワムシ類の遺伝子操作
85		〃	〃	〃	(社)日本栽培漁業協会	海産ワムシ類の培養・保存・利用の効率 向上
86		〃	〃	藤田 雄二	(財)長崎県産業振興財団	アオサ類のアレロパシー物質の単離・同 定及びその利用
87		〃	〃	後藤恵之輔	応用地質(株)	リモートセンシングを用いた長大のり面 の非破壊検査手法の開発
88		〃	〃	松尾 博文	長菱ソフトウェア(株)	画像処理技術を用いた電子回路図の高速 自動読取りに関する研究
89		〃	〃	中嶋 直敏	(株)ティーアールエス	高分子及び樹脂の高密度表面修飾法の開 発に関する研究
90		〃	〃	古川 睦久	三井武田ケミカル(株)	熱可塑性ポリウレタンエラストマー (TPU) の高機能化に関する研究
91		アイソトープ 総合センター	助教授	松田 尚樹	(財)長崎県産業振興財団	バイオフィルムの形成を抑制する海洋微 生物株の探索
92		地 域 共 同 研究センター	〃	竹下 哲史	〃	ミクロ海洋生物ライブラリー保存株の性 格付け
93		環 境 保 全 セ ン タ ー	センター長	武政 剛弘	日商岩井九州(株)長崎支所	スケール除去及び自動洗浄装置による井 水の水質改善及び省エネ効果の検討
94		〃	助 手	石橋 康弘	長崎総合科学大学	バイオマスからのクリーン液体燃料製造 に関する研究
95		〃	〃	〃	(株)マサキ・エンヴェック	腐植物質の生物活性能力を応用した無臭 化排水処理システムの開発
96		〃	〃	〃	(株)ソイック	特殊シリコンオイルを用いた有機塩素化 合物分解処理技術の開発
97		大学教育機能 開発センター	講 師	中垣内真樹	銅座町くんち実行委員会	中高年者の運動プログラムの開発～長崎 "くんち" 参加者を対象として～
98	C	工 学 部	教 授	藤山 寛	凸版印刷(株)	スパッタリング法を用いた機能性薄膜に 関する基礎研究
99		〃	助教授	田邊 秀二	長田工業(株)	ガス吸着分離用多孔質材料に関する研究
100		環境科学部	〃	平岡 教子	(有)川下工業	クラウン環を導入した機能性ポリマーの 開発及び製品化研究

：長崎県内企業

区分 A：民間等から研究者及び直接経費，又は直接経費のみを受入れ，大学においても直接経費の一部を負担し，別途文部科学省から共同研究費の配分を要する場合。原則として，当該年度における民間等負担額（共同研究員費を除く歳入ベース）が300万円以上の課題であること。

区分 B：民間等から研究者及び直接経費，又は直接経費のみを受入れ実施するもの。

区分 C：民間等から研究者のみを受入れ，直接経費の措置を要しない場合。

（総務部研究協力課）

●平成15年度文部科学省在外研究員派遣決定者一覧

種 別	部 局	職 名	氏 名	主たる滞在地 (国名)	調 査 研 究 題 目	期 間
長 期 (甲種)	医 学 部	助 手	本 田 純 久	シ ア ト ル (ア メ リ カ)	放射線被曝による身体的・精神的な健康影響に関する研究	15. 6. 1 ～ 16. 3. 31
	医学部附属 病 院	講 師	山野邊 裕 二	ニ ュ ー ヨ ー ク (ア メ リ カ)	メタディレクトリを基盤とした医療情報システムの統合に関する研究	15. 6. 1 ～ 16. 3. 31
	大学院医歯 薬 学 総 合 研 究 科	助 手	添 野 光 洋	バーミングハム (ア メ リ カ)	還元剤と鉄イオンを用いた象牙質の接着耐久性改善に関する研究	15. 7. 20 ～ 16. 5. 19
	経 済 学 部	教 授	村 田 嘉 弘	オックスフォード (連 合 王 国)	反自己双ヤンミルズ方程式の退化により得られるパルベ方程式に関する研究	15. 9. 1 ～ 16. 6. 30
短 期	経 済 学 部	助教授	井 田 洋 子	パ リ (フ ラ ン ス)	政教分離及び国家論に関する研究	15. 10. 5 ～ 15. 12. 4
若手教官 ・ 別枠推薦	工 学 部	助 手	兵 頭 健 生	ケンブリッジ (ア メ リ カ)	セラミックスの微細構造制御による新機能発現	15. 11. 1 ～ 16. 8. 31
	大学院生産 科学研究科	〃	万 田 敦 昌	パ サ デ ナ (ア メ リ カ)	データ同化による北太平洋の海洋循環に関する研究	15. 9. 1 ～ 16. 8. 31
	大学教育機能 開発センター	〃	長 澤 多 代	デ ト ロ イ ト (ア メ リ カ)	アメリカの大学図書館における授業支援に関する研究	15. 6. 23 ～ 16. 6. 22

(総務部国際交流課)

●平成15年度国際研究集会派遣研究員の決定者一覧

(第1期：平成15年4月1日～平成15年7月31日の間に開催される分)

部 局	職 名	氏 名	研 究 集 会 名	開 催 地	開催期間
環境科学部	教 授	田井村 明 博	第50回アメリカスポーツ医学会	サンフランシスコ (アメリカ)	15. 5. 27 ～ 15. 5. 31
医 学 部 附 属 病 院	講 師	川 崎 英 二	第63回アメリカ糖尿病学会学術集会	ニューオリンズ (アメリカ)	15. 6. 14 ～ 15. 6. 17
大 学 院 医 歯 薬 学 総 合 研 究 科	教 授	植 田 弘 師	第 34 回 国 際 麻 薬 研 究 会 議	ペ ル ピ ニ ヨ ン (フランス)	15. 7. 6 ～ 15. 7. 11

(総務部国際交流課)